



新成人 希望の門出

8月14日(金)、ふるさと総合センターにおいて成人式が開催されました。本年の新成人は30人が対象で、うち22人が出席。新成人たちは「久しぶり」「写真とろう」などと再会を喜び、昔話や近況について会話を弾ませました。

式典では新成人を代表して福井海青さん(弘前大2年)が「周囲の人の個性を認め尊重する人としての大きさを身に付ける。そして、自分たちが頼ってきた、お手本のような方たちに近づけるように誠心誠意努力していきたい」と誓いのことばを述べました。

式典後は中学校時代の恩師らと歓談したり、小さい頃からの思い出を集めたDVDが上映されたりと、旧友との交流を楽しみました。

また中学校時代に書いた手紙「20歳の自分へ」が配られ、笑顔と感謝に包まれた新成人は、大人として新たなスタートを切りました。



▲誓いのことばを述べる福井海青さん



▲仲間と記念撮影する新成人たち



▲乾杯で門出を祝う



▲仲間と一緒に自然と笑顔が浮かぶ



▲自分への手紙を読み、当時は懐かしむ



▲恩師へ自分の成長を報告

7 砂まみれの笑顔があふれる

19 第12回よもぎた玉松ビーチバレー大会

玉松海水浴場において、よもぎた玉松ビーチバレー大会が開催されました。12回目となる今大会には村内外から12チームが参加し、白熱した試合を繰り広げました。砂浜には歓声が飛び交い、地域を越えた交流を楽しみました。入賞したチームには、米やトマトやたまごなど、様々な村の特産品が贈られ、大会は大いに盛り上がりました。



▲村内からも数チームが参加し、大会を盛り上げました

7 香りと歯ごたえが最高

24 リーダー研修会でそば打ち体験

子ども会リーダー研修会において、そば打ち体験教室が行われました。17人の小学生がそば打ち研究会のメンバー5人の指導のもと、初めてのそば打ちを楽しみました。粉を打ったり、そばを切ったりと、難しい作業を通して、苦勞も体験。子どもたちは「つつつしておいしい!」と、自分で打ったそばを美味しく食べました。



▲「同じ太さに切るのが難しい」と苦戦する子どもたち

8 村の夏を満喫

2 第21回玉松海まつり

村の特産品を村内外にPRする「玉松海まつり」が開催され、宝さがしやトマト早食い競争などのゲームや、玉松太鼓などのアトラクションが行われ、訪れた約500人が思い思いに楽しみました。トマト早食い競争の子どもの部で優勝した、外ヶ浜町の11歳の男子は「トマトが好き。もっと食べたい!」と早食いで会場を沸かせていました。



▲まつり一番の盛り上がりみせる「トマト早食い競争」

8 障がい者の社会参加へ向け

5 第42回東郡身体障がい者スポーツ大会

トレーニングセンターにおいて、東郡身体障がい者スポーツ大会が行われ、村代表チームが出場しました。選手宣誓で松本勝治さん（長科）が「最後まであきらめない」と宣誓し、チームは2位という好成績で大会を終えました。

【競技結果】

優勝 今別町 2位 蓬田村 3位 平内町 4位 外ヶ浜町



▲ペットボトルに箸を詰め込む競技に奮闘



かかしロード280で「蓬田村 PR 大作戦」

小学校5年生児童がかかし作りに初挑戦

7月14日(火)、小学校でかかし作りが行われました。5年生18人は、青森市油川のかかしロード実行委員7人の指導を受けながら、かかし作りにチャレンジしました。

「蓬田村 PR 大作戦」をテーマに、村の特産品や自然をイメージしたご当地キャラを自分たちで考え、ペットボトルや発泡スチロールなどの材料を上手く使って、6体のかかしにしました。「ほたごろう」というホタテのキャラのかかしを作った越田将真くんは「イメージ通りに作れた。ちょっとホタテに見えないけど・・・」と苦笑いを浮かべながらも満足そうに話しました。

かかし設置は9月2日～

小学5年生児童が作ったユニークなかかしは、9月2日に280号バイパスのコメリ前周辺に設置予定です。また他の団体の作ったかかしも村内各所に見られます。280号バイパスを通った際は、ぜひご覧ください。



▲指導をしっかりと聞いて作業する児童たち



▲特産物「鶏卵」をテーマにしたかかし

首都圏の大学生が村で合宿

8月6日～9日まで首都圏の大学日本拳法部の選抜メンバーが村内で合宿を行いました。練習の合間には、村内の散策やトマトの収穫体験なども行い、「涼しく、食べ物が美味しく、合宿には最適な環境。また来年も来たい」と満足げに話していました。(8月下旬～9月上旬にかけて、大学軟式野球部も合宿します)



▲トマト収穫を体験する大学生

イベント

9月は敬老会と村民祭が開催されます。村民祭は村の秋の味覚や文化を楽しむ村一番のお祭りです。

当日は無料送迎バスが出ます。詳しくは回覧でご確認ください。



敬老会

長寿者に顕彰状や記念品を贈呈します。式典後には保育園の園児や中学生、老人クラブによる芸能発表が行われます。

- 期日 9月9日(水) ■時間 午前10時30分～
- 場所 ふるさと総合センター



よもぎた村民祭

第35回目を迎えるよもぎた村民祭。今年も村の芸術・文化・芸能が集まり、地域文化を堪能できます。

- 期日 9月13日(日) ■時間 午前9時～
- ※9月12日(土)は展示品のみ見ることができます
- 場所 ふるさと総合センター



今月のテーマ



自殺予防週間、結核予防週間について

9月10日～16日は自殺予防週間

日本では平成10年に年間自殺者数が3万人を超えて以来、12年連続で年間自殺者数が3万人を超え続けました。平成22年からは減少してきていますが、平成26年には2万4千人以上の方が自ら命を絶っています。

●「死にたい」という思いにとらわれてしまう人は特別な人ではありません。家族・健康・経済・生活・仕事・学校・恋愛など、様々な悩みが重なり、解決策が見つからず、「死ぬしかない」という考えなどに追い込まれてしまうのです。

●適切な医療機関や相談機関につなげることで、防げる自殺もあります。あなたの大切な人、身近な人が悩みを抱えていたら、あるいは、いつもと違うと思ったら、安易に励ましたり、自分の考えを押しついたりせずに、「何かあったの？」と声をかけ、そばにいて、静かに話を聞いて下さい。

気付いて欲しい 大切な人の様子・変化

- ①うつ病の症状に気をつけよう（気分が沈む、自分を責める、眠れない、食欲がない、仕事の能率が落ちる、決断できない）
- ②原因不明の身体の不調が長引く
- ③酒量が増す
- ④安全や健康が保てない
- ⑤仕事の負担が急に増える。大きな失敗をする
- ⑥職場や家庭でのサポートが得られない
- ⑦本人にとって価値あるもの（職、地位、家族、財産など）を失う
- ⑧重症の身体の病気にかかる
- ⑨自殺を口にする
- ⑩自殺未遂に及ぶ



ひとりで 抱え込まないで！

役場健康福祉課では、毎月1回最終週の木曜日に、精神保健福祉士による「あなたのこころの健康相談（こころのサロン）」を開催しています。9月は24日に開催します。本人だけでなく、その家族や職場の方からの相談も可能ですので、事前に連絡の上ご利用下さい。

予約優先ですが、当日の相談も受けられます。また、青森県内では、こころの健康や経済問題など、様々な相談窓口を設置しています。まずは相談してみませんか。

▶問い合わせ 役場 健康福祉課 保健師
☎ 27-2111（内線 234、244）

9月24日～30日は結核予防週間

日本では、毎年新たに2万人以上の結核患者が発生しています。いわゆる空気感染を起こし、主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のある部分に影響が及ぶことがあります。

こんな症状に注意！

血痰 だるさ 長引く咳
 急激な体重減少 たん 発熱

結核の初期症状は、風邪に似ています。風邪だと思いつつ、遅れることで、周囲の人にうつしたり、重症化して命を落とす可能性があります。ありません。

- 2週間以上続く、せき・微熱・痰
- その他、急に体重が減る・体がだるい・胸が痛い

高齢者では、だるさなど咳や発熱以外の症状が強くなることもあります。

昔の病気ではありません

乳幼児・高齢者・免疫力が低下している人が発病しやすくなっています。特に高齢者は、昔、結核が流行った頃に結核菌に感染し、発症しないうちに体内に潜伏し、高齢になり免疫力が落ちた頃に発症することがあるため、注意が必要です。

早く発見し、正しい治療を行えば治る病気ですので、心当たりのある方は医療機関を受診し、医師に症状を必ず伝えてレントゲン検査を受けましょう。

◎後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

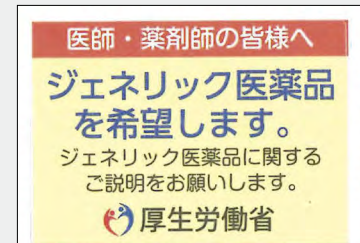
ジェネリック医薬品を上手に利用しましょう

先発医薬品（これまで使われてきた新薬）の特許が切れた後に医薬品メーカーが製造・販売する「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」は、厚生労働省から「同じ有効成分を同量含んでおり、同等の効能や効果が得られる」と認められた医薬品です。先発医薬品に比べて値段が3割～5割程度安くなる可能性があります。ぜひジェネリック医薬品をご活用ください。なおジェネリック医薬品を希望する場合は医師や薬剤師にご相談ください。

※役場住民課で「ジェネリック医薬品希望シール」を配布していますのでご活用下さい。

▶問い合わせ 青森県後期高齢者医療広域連合 ☎ 017-721-3821
役場 住民課 ☎ 27-2111

ジェネリック医薬品希望シール



▲お薬手帳の表紙に貼付し、ご活用下さい。

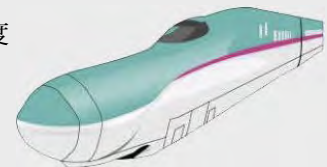
北海道新幹線開業に向けた「訓練運転」を開始します

平成27年度末完成予定の北海道新幹線（新青森・新函館北斗間）開業に向けた「訓練運転」を以下の通り実施します。「訓練運転」では、運転士の各種運転操作の習熟を始めとして、車掌によるドア操作や車内放送、駅での列車の発着に合わせたホーム柵の操作、指令による列車運行の管理など開業後の運転に即した内容の訓練を行います。

また、北海道新幹線は在来線との共用走行区間があるため、「訓練運転」も開業まで全て夜間帯で実施することになります。ご理解、ご協力をお願いします。

1. 実施期間 平成27年8月22日（土）～開業までの間、概ね週4回程度
2. 走行時間帯 午前1時～3時30分までの夜間帯
3. 試験区間 新青森駅～新函館北斗駅 1晩あたり3往復程度

▶問い合わせ JR北海道 お客様相談室 0570-00-5570
(土日祝・年末年始除く 9:00～17:50)



2016年3月末開業!

平成27年国勢調査へのご理解とご協力をお願いします

平成27年10月1日を基準日に、国勢調査が行われます。

日本国内に住む全ての人と世帯を対象とする、国の最も重要な統計調査です。9月10日から国勢調査員が村内の各世帯を訪問して調査票等をお配りしますので、ご回答をお願いします。

▶国勢調査については、「国勢調査2015キャンペーンサイト」をご覧ください。
<http://kokusei2015.stat.go.jp/>

▶問い合わせ 役場 総務課 行政班 ☎ 27-2111



お知らせ

災害に伴う県税の
減免措置について

台風、地震などの災害により被害を受けられた方には、県税の減免、徴収猶予、申告等の期限の延長の制度があります。これらの制度の適用を受けるには、いずれも申請が必要です。

詳しくは、東青地域県民局県税部までお問い合わせください。

▼問い合わせ 東青地域県民局県税部 納税管理課
(青森市新町二丁目4-30 県庁舎北棟3階)
☎017-734-9970

平成27年度障害者
就職面接会

障害者の雇用促進を図るため、就職面接会を開催します。

■日時

平成27年9月29日(火)

午後1時～午後3時30分

※午後12時30分受付開始

■場所 ホテル青森 3階

孔雀の間(青森市堤1-1-23)

■参加企業 35社

※事前に参加申込が必要です。電話にてお問い合わせください。参加は無料です。

▼申し込み・問い合わせ

青森公共職業安定所 専門援助部門 伊藤・秋元
☎017-776-1561

河川内の雑木を
譲り受けたい方へ

県では、河川管理上支障となる河川内の雑木を伐採し、河川管理に努めています。「県で伐採した雑木を譲り受けたい」方には提供していますのでご連絡ください。また、「河川内の雑木を伐採し、雑木を利用したい」など、ご自身で河川内の雑木伐採を行いたい方もご連絡ください。

▼問い合わせ

県土整備部河川砂防課
企画防災グループ
☎017-734-9662

東青地域県民局地域整備部
河川砂防施設課
☎017-728-0260

9月11日は
警察相談の日

警察本部では、相談電話として「#9110番」または「☎017-735-9110」を開設し、専門の相談担当者が対応しています。

相談は24時間受けていますが、専門相談担当者に相談したい場合は、平日の日中に相談してください。相談は無料で、プライバシーは厳守します。

▼問い合わせ

☎#9110番または
☎017-735-9110
または外ヶ浜警察署
☎22-2211

自衛官募集

■種目 ①防衛医科大学校生 ②看護学生 / 防衛大学校生 ③推薦 ④総合 ⑤一般前期 ⑥陸自看護

■受付期間

⑥9月1日(火)～30日(水) ②③④9月5日(土)～9日(水) ①⑤9月5日(土)～30日(水)

■応募資格(男女) ※平成28年4月1日現在の年齢

○防衛医大・防衛大・看護学科学学生↓高卒(見込み含む) 21歳未満の者

○陸自看護↓看護師免許を有し、保健師若しくは助産師免許取得者(見込みの者) 免許取得者は23歳以上36歳未満の者

■その他 詳しくはお問い合わせ下さい。

▼申込・問い合わせ

自衛隊青森地方協力本部青森募集案内所
☎017-783-2995

9月は国保税3期分 固定資産税2期分の納付月です。

戸籍の窓口

【7月受付分】(敬称略)

■お誕生おめでとうございます

中島 美空 (翔 恵) (郷 沢)
女の子

■ご結婚おめでとうございます

(藤本 幸春 (長 科)
木村 優美子 (瀬 辺 地)

■ご冥福をお祈りします

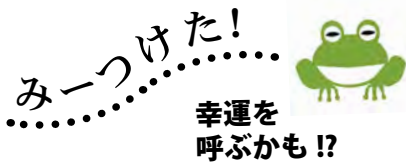
福井 千代治 91歳 (郷 沢)

大宮 たに 80歳 (郷 沢)

飯田 まさい 86歳 (瀬 辺 地)

■蓬田村の人口 (7月31日現在)

区分	人口	前月比
総人口	3,022	±0
男	1,467	±0
女	1,555	±0
世帯数	1,181	+2



8月10日、「グループホーム逢々」の玄関先で真っ白なカエルが見つかりました。発見したのは施設管理者の工藤章愛さん。入所者の間で「縁起が良いのでは?」「幸運を呼ぶかも」と話題になりました。



蓬田 メリッサと行く! 再発見の旅 No.30

ALT メリッサが村内の色々な場所や食べ物を体験。メリッサとともに、蓬田を再発見します!

そば打ち体験

メリッサはALTとしての5年間の任期を終えました。最終回となる今回は大好きな和食「そば打ち」に初挑戦しました!



(そば打ちの感想)

It was my first time making soba noodles. Making the dough was similar to making bread, but I think soba noodles are more difficult. I was surprised it took about an hour! But we could eat the soba soon after that. I enjoy knowing how to make things from scratch so it was a really interesting experience for me. I also really admired the tools the teachers brought. They looked really cool and stylish to me.

The noodles tasted good! Because we are beginners, some noodles were cut thick and others were thin, so some cooked faster. It was fun to eat handmade noodles though. I'm interested in all kinds of Japanese foods so I hope to have more experiences like this in the future.

(意訳)

そば打ちは初めての体験でした。生地作りはパン作りに似ていましたが、そばの方がより難しいと思います。生地作りに1時間もかかったことに驚きました!が、そば打ちが終わればすぐに食べることができます。ゼロからそばを作る方法を覚えて楽しかったし、とても面白い経験となりました。また先生たちの持ってきた道具に見惚れました。それらは本当にクールでかっこよく見えました。

そばは美味しかったです!初心者だった私たちの麺は、太かったり細かったりしたので、いくつかは素速く調理しました。そんな手作りのそばを食べることは楽しかったです。私は、和食に興味があるので、こんな経験をたくさん積みたいです。



ALTとして村に来て5年間、たくさんの行事に参加して楽しい生活を送ることができました。最後にお世話になったみなさんへのメッセージです。



My time as an ALT has ended. I have many wonderful memories from these five years. For example, I'll never forget planting rice for the first time or eating grilled scallops at the seashore. I loved working at the schools. And through this column, I learned so much about Yomogita!

Thank you all for your kindness, help, and support. I have enjoyed meeting many of you and exploring your village. And thanks for reading!

(意訳)

ALTとしての期間が終わりました。私はこの5年間でたくさんの素晴らしい思い出があります。例えば、初めて田植えをしたことや、海でホタテ焼きを食べたことなど決して忘れません。学校で働くことが大好きでした。また、このコラムを通して村のことをたくさん学びました!

村民のみなさん、親切にして頂いたり助けて頂いたり全てに感謝しています。村を探索したり、みなさんに会えたこと、楽しかったです。読んでくれてありがとうございました!



Hello! My name is Adriana Lily Garcia.



任期を終えたメリッサに代わり、新しく赴任したALT(英語指導助手)を紹介します。

☆名前 **Adriana Lily Garcia**

(エイドリアナ・リリー・ガルシア)

☆出身 アメリカニューヨーク州

☆出身大学 ペンシルバニア大学

☆趣味 読書・散歩・水泳

「こんにちは、エイドリアナです。これからよろしくお願いします」

※切り取り

よもぎ温泉 入浴ご優待券

(1枚で5名様限り有効)

大人入浴料 50円引 (350円→300円)

有効期限:平成27年9月30日

☎0174-27-2170

定休日:火曜日(火曜祝日の場合は翌日)